

授業科目名：	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名： 今井 文男
教育経営・学校安全論			担当形態： 単独
実務内容 （実務家教員の場合）	本科目は学校現場に則した学修内容であり、学校現場において管理職経験のある教員が、実践的な視点で指導する。		
科 目	教育の基礎的理解に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域の連携及び学校安全への対応を含む。）		
「学位授与の方針」との関係			
DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知） DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）			
授業のテーマ及び到達目標			
(1) 学校等における、制度や課題等を通して幼児、児童、生徒、保護者、地域社会から信頼される教育経営についての基礎的な知識が理解できるようになる。 (2) 学校等における、安全教育や危機管理についての意義や基礎的な知識を理解し、危機的な場面において適切な対応が図れるようになる。			
授業の概要			
(1) 学校における教育体制や学校経営について理解し、今日的な諸課題についてその解決策等を学ぶ。 (2) 組織的な学校経営や適正な教育課程の実施について理解し、学校の在り方等について学ぶ。 (3) 学校が安全で安心できる場としての在り方を理解し、具体的な危機管理等について学ぶ。 (4) スクーリング授業の中では、アクティブラーニングの手法も用いて実施し、能動的で多面的・多角的な視野で学修を深める。			
授業計画			
第1回：公教育の経営原理：教育の公共性、公教育の制度の原理等について理解する。 第2回：学校づくりと学校経営：学校組織体系、チーム学校等について理解する。 第3回：教育経営における法的関係：学校経営や学校組織における法的関係について理解する。 第4回：教育課程と教育経営：教育経営における、カリキュラム・マネジメント等について理解する。 第5回：学級経営：学級の歴史、学級づくり、担任の役割等について理解する。 第6回：教育経営における保護者・地域社会：保護者の負託に応え、信頼される学校づくりについて理解する。 第7回：学校と関係機関との連携・協働：教育経営における関係機関との連携の在り方、円滑な協働性等について理解する。 第8回：学校評価と教育経営：学校評価の制度、方法など学校評価の在り方等について理解する。 第9回：学校における安全教育の意義：安全で安心できる学校づくりのための体制等について理解する。 第10回：学校事故等における説明責任、外部対応：事故発生時における保護者や地域への説明やマスコミ対応等について理解する。 第11回：危機管理の意義：危機管理の目的や予防的観点、対応的観点、再発防止的観点等について理解する。 第12回：教職員の服務事故：体罰、セクハラ、ワイセツ、利害関係等の服務事故について理解する。 第13回：教職員のメンタルヘルス：教職員の不安、悩み等、教職員の精神的ストレス等について理解する。 第14回：安全な学校づくりにおける地域との連携：児童生徒の安全を保つための地域との連携について理解する。 第15回：災害発生時の対応とクライシス・マネジメント：自然災害等の発生に伴う、対応と危機管理について理解する。			
科目修得試験			
スクーリングでの学修			
スクーリングでは、すべての内容について包括的に取り上げる。			
テキスト			
・小島 弘道 編「学校経営」学文社、978-4762016585			
参考書・参考資料等			
・教育基本法 ・幼稚園教育要領、学習指導要領（各校種の最新版） ・「学校づくりガイドブック」文部科学省・警察庁・厚生労働省・国土交通省 平成14年度作成			
学生に対する評価			
スクーリング評価（25％）、レポート評価（25％）、科目修得試験（50％）			